

肝硬変・肝がん患者 に対する医療費助成実現 に向けて

弁護士 千崎 史晴

1 肝硬変・肝がん患者の現状

- * 重篤な病状に苦闘している
- * 働けず悔しい
- * 過重な医療費負担を軽減して欲しい
- * 負の連鎖で絆が壊れていく

～被害実態調査研究から

1 肝硬変・肝がん患者の現状

- * 年間の自己負担医療費
肝がん…50万円以上 11.7%
肝硬変…20万円以上 21.1%

～八橋班研究報告から

1 肝硬変・肝がん患者の現状

- * 肝がん患者の入院回数
5回以上…25%
3回以上…51%

～八橋班研究報告から

肝硬変・肝がんの原因

肝硬変

肝がん



2 医療費助成の根拠①

- * 肝炎対策基本法
- * B型肝炎訴訟基本合意書
- * B型肝炎特別措置法附帯決議
- * 肝炎対策推進協議会意見書

2 医療費助成の根拠②

- * 医原病
- * 国内最大の感染症
- * 毎日100名以上の方が亡くなっている
- * 高齢化, 働き盛り世代

3 現在の状況①

- * 肝炎サポート自治体数 801自治体
- * 肝炎サポート人口 1億1943万4016人
(2015年2月7日現在)

北海道の意見書採択自治体



3 現在の状況②

- * 身体障害者認定基準の見直しへ



3 現在の状況③

- * 厚生労働大臣が肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成に言及



4 北海道の医療費助成制度

- * ウイルス性慢性肝炎の肝硬変への進行や肝がんの発生を防止し、患者の効果的な治療の確保を図ることを目的に、当該疾患に関する医療の給付を行う制度(ウイルス性肝炎進行防止対策医療給付事業)
- * ウイルス性慢性肝炎、肝硬変、肝がんの患者への助成制度として北海道独自のもの(「インターフェロン治療、核酸アナログ治療」以外の助成制度は国の制度としては存在しない)
- * 北海道内に住民登録し、対象疾患の治療を受けている方が対象
- * 受給者証の申請を保健所にして、交付を受けた場合、1医療機関ごとの自己負担上限額は、入院の場合44,000円、通院の場合は最大12,000円(保険調剤は自己負担なし)

5 最後に

- * 肝硬変・肝がん患者を支援する法律を作ってください。
- * 肝硬変・肝がん患者に対する十分な支援が行われるように国に働きかけてください。

B型肝炎・C型肝炎



正しく理解し、検査を受けましょう

北海道保健福祉部

ウイルス性肝炎とは？

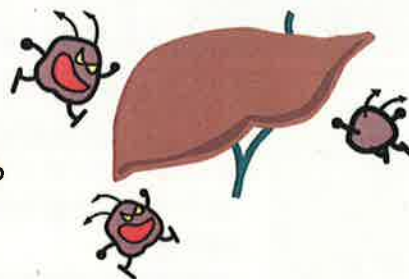
ウイルス性肝炎は、A、B、C、D、E型などの**肝炎ウイルスの感染**によって起こる肝臓の病気です。中でもB型、C型肝炎ウイルスについては、感染すると慢性の肝臓病（慢性肝炎、肝硬変、肝臓がん）を引き起こす原因ともなります。

肝炎ウイルスは一過性に感染する場合と、持続的に感染している場合があり、持続的に感染している状態を「**肝炎ウイルスキャリア**」と言います。さらに、肝炎になると、肝臓の細胞が壊れて、肝臓の働きが悪くなります。一部の方では、倦怠感、食欲不振、吐き気、黄疸（皮膚が黄色くなること）などの症状が出るがありますが、慢性肝炎の状態では、多くの場合は「**自覚症状はない。**」とされています。

B型、C型肝炎ウイルスにはどのように感染する？

主に血液を介して感染します。

- 具体的には → ●注射器の使いまわし ●入れ墨（タトゥー）を彫る
●十分に消毒されていない器具を使ってピアスの穴をあける
●性交渉 ●母子感染（現在は少ない）や家族内感染



感染拡大の予防のために

以下の常識的な注意事項を守っていれば、日常生活で感染することは、まずあり得ません。（くしゃみ、せき、抱擁、食べ物、飲み物、食器やコップの共用などでは感染しません。）

<主な注意事項>

- 歯ブラシ、カミソリ、ピアスなど血液がつく可能性のあるものを他人と共用しない。
- 血液や分泌物の付着したものは、むき出しにならないようにしっかり包んで捨てるか、流水でよく洗い流す。
- 外傷、皮膚炎、鼻血、月経血などではできるだけ自分で手当をする。

肝炎ウイルス検査とは？

道立保健所では、「B型肝炎ウイルス検査（HBs抗原検査）」及び「C型肝炎ウイルス検査（HCV抗体検査）」を実施しています。少量の採血により同時に2つの検査が可能です。

検査結果は1時間程度でお知らせすることができますが、「C型肝炎ウイルス検査」においては、陽性が疑わしい場合などには二次検査を行いますので、結果のお知らせには、更に2週間程度の日数が必要です。

検査日には、医師等から肝炎に関するカウンセリングを受けることができます。

●次に該当される方については、無料で検査を受けることができます。

- 輸血や臓器移植を受けたことがある方
- フィブリノゲン製剤（フィブリノゲン糊としての使用を含む）、輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与された方
- 薬物を濫用していた方
- 入れ墨、ボディピアスをしたことがある方
- 肝炎ウイルス感染者と性的接触のあった方
- 定期の予防接種を集団接種された方
- その他感染の可能性が疑われる方



！ ご注意

検査には予約が必要です。

検査日等については、最寄りの道立保健所にお問い合わせ下さい。

札幌市、旭川市、函館市、小樽市にお住まいの方は、それぞれの市保健所又は保健センターにお問い合わせ下さい。

肝炎ウイルス精密検査費の一部助成

●助成対象者 ~ 次の①から③のすべてに該当する方

- ①道内に住所がある方
- ②市町村又は保健所が実施した肝炎ウイルス検診の結果が陽性と判定された方
- ③健康保険に加入されている方

●対象となる医療費 ~ 初回の精密検査に係る次の費用

- ①初診料又は再診料
- ②血液検査の検査料
 - ア 肝炎ウイルス検査 (HBe 抗原、HBe 抗体、HBV 量、HCV 量、HCV のタイプ等)
 - イ 生化学検査 (AST (GOT)、ALT (GPT)、ZTT 等)
 - ウ 末梢血液一般検査 (血小板数)

* 助成の申請は、精密検査費を支払った日から 1 年以内に行ってください。

肝炎治療に係る医療費の助成

事業名	ウイルス性肝炎進行防止対策医療給付事業 (肝炎治療特別促進事業)	ウイルス性肝炎進行防止対策 ・橋本病重症患者対策医療給付事業
対象となる方	<ul style="list-style-type: none"> ・インターフェロン治療又はインターフェロンフリー治療を行っている方 (根治目的に限る) ・核酸アナログ製剤治療を行っている方 ※いずれも治療予定の方を含む	<ul style="list-style-type: none"> ・インターフェロン治療を行っている方 ・インターフェロン治療又はインターフェロンフリー治療後 1 年以内の方 ・GPT (ALT) 値が基準値の 2 倍以上の方 (詳しい条件あり) ・肝硬変・ヘパトームの方 ※いずれも肝炎治療特別促進事業の対象となる方を除く
対象となる医療費	保険適用の入院、通院、調剤医療費 ※高額療養費の適用となる場合は、その適用後の額が上限となります。	
助成期間	原則、1 年以内	
自己負担限度額	①非課税世帯の場合：0 円 ②課税世帯の場合： 世帯の課税額に応じて、 10,000 円又は 20,000 円	①非課税世帯の場合：0 円 ②課税世帯の場合： 医療機関ごとに、入院 44,400 円 通院 12,000 円 院外調剤 0 円

* 詳しくは、最寄りの保健所・保健センターにお問い合わせください。

肝疾患についてのご相談をお受けしています

肝疾患診療連携拠点病院では、病気について、治療方法、医療費の助成などの一般的なお問合せにお答えしています。

北海道大学病院

- 受付時間…月～金【休日・祝日を除く】 9時から17時
- 専用電話…011-706-7788

旭川医科大学病院

- 受付時間…月～金【休日・祝日を除く】 10時から17時
- 専用電話…0166-69-3111

札幌医科大学附属病院

- 受付時間…月～金【休日・祝日を除く】 9時から17時
- 専用電話…011-611-5700

お寄せいただいた肝炎サポートメッセージ

2015年2月14日 オール北海道肝炎サポート大集会

ご氏名 (敬称略)	ご所属	肝炎サポートメッセージ
赤根 広介	北海道議会議員	北海道原告団・弁護団の皆様の活動に敬意を申し上げます。全ての患者が安心して暮らせる社会を目指して、共にがんばりましょう!!
荒井 聡	衆議院議員	応援しています。
池本 柳次	北海道議会議員	地元での行事のため出席できませんが、ウイルス性肝硬変・肝がん患者の皆様の医療費助成制度の実現のため、ともに活動してまいります。「オール北海道肝炎サポート大集会」の成功をご祈念申し上げます。
石川 知裕	元衆議院議員	皆様の活動に敬意を表します。私も医療費助成制度の早期実現に向けて頑張っ参ります。
磯田 龍一	倶知安町議会議員	貴会の日頃の活動に深く敬意を表し、益々のご活躍を祈念致します。
伊藤 たてお	日本難病・疾病団体協議会	自治体の署名(意見書)の取り組みに敬服し、注目しております。集会のご成功を祈念しています。
伊藤 政信	北海道議会議員	肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成制度が実現できるよう共に頑張りましょう。
大石 清一	帯広市議会議員	皆様が安心して社会生活が送れる様に、これからもしっかり学びながら共々に進んでいく決意です。頑張りましょう!
逢坂 誠二	民主党北海道副代表 衆議院議員	「オール北海道肝炎サポート大集会」のご盛會を心からお慶び申し上げます。本日ご出席の皆様におかれましては、日頃より大変お世話になっております事を深く感謝、御礼申し上げます。 さて、ウイルス性肝炎に起因する肝硬変・肝がん患者の皆様がおかれている現在の環境は非常に厳しいものと思ひます。現行の制度は肝炎対策基本法に基づく医療費助成制度で肝炎を治療する抗ウイルス療法に限定されており、肝炎から進行して肝硬変・肝がんになると医療費助成は無くなってしまふ、医療費助成が無い為に経済的負担が大きく治療を遅らせている患者もいると聞いています。 病気が進行してより困った状況になると助成対象から外れてしまうというのは決して適切な制度ではなく、一刻も早い見直しが必要だと思ひます。 その厳しい現状の中、昨年は皆様のご尽力により、ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書が北海道議会・市町村議会合計179議会にて採択され、また請願署名は約52万筆を集められるなど大きな成果をあげられ、医療費助成制度の実現に向け大きく前進されました。関係各位の皆様へ深く敬意を表する次第です。 そして私、逢坂誠二も決意を新たに皆様と共にウイルス性肝硬変・肝がん患者の医療費助成制度が一刻も早く実現するよう取り組んでまいります。 本日の集會が実り多き場となりますようお祈り申し上げますとともに、ご出席の皆様の一層のご活躍を祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。
岡田 篤	北海道議会議員	患者の皆さんの願ひに応えることが政治の責任です。医療費助成制度の実現にむけて共にがんばりましょう!
菊地 よう子	日本共産党小樽地区 道政相談室長	長期にわたつてのとりくみがようやく国を動かすはじめました。一日も早く医療費助成の実現をはかり、お金の心配なく治療に専念できる、そのためにひきつづき皆さんと力を合わせます。頑張りましょう!!

菊地 ルツ	帯広市議会議員	オール北海道肝炎サポート大集会開催おめでとうございます。皆さまとお会いできず残念に、そして申し訳なく存じております。離れていても心はともに、集会のご盛会と皆さまのご多幸を念じます。
木村 峰行	北海道議会議員	集会のご盛会をご祈念申し上げます。訴訟運動の前進と患者の皆様が安心して暮らせる制度改善に、共に頑張ります。
工藤 敏郎	北海道議会議員	患者を支える皆様のご尽力に敬意を申し上げますとともに患者の皆様が一日も早く安心できる治療が受けられる制度が確立することを念願致しております。
久保 雅司	北海道議会議員	全力投球して下さい。
倉井 としかつ	釧路町議会議員	あと少しの所と思います。共に頑張りましょう。
小林 俊晴	千歳市議会議員	千歳市議会も遅ればせながら、昨年議会で意見書採択させていただきました。これからも国との対応で大変な事と思いますがしっかり支援いたします。
近藤 和雄	札幌市議会議員	「オール北海道肝炎サポート大集会」のご盛会を祈念申し上げます。
斉藤 佐知子	函館市議会議員	これからも共に頑張っていきます。自民党政権の中、障害福祉等の改悪を進めてはなりません！
坂本 きょう子	札幌市議会議員	「オール北海道肝炎サポート大集会」のご成功に、心よりお祝いと連帯のメッセージをお贈りいたします。また原告団・弁護団はじめ、皆様のご奮闘に心より敬意を表します。私、坂本きょう子も参加の予定でおりましたが、市議会の諸準備などと重なったため、参加が叶わなくなった事、誠に残念です。我が国において、ウイルス性肝炎、特にB型・C型肝炎の患者が合計350万人以上とされるほど蔓延しているのは、国の責めに帰すということは、肝炎対策基本法等の法律などで、すでに確認されているところであり、国の責任は明確となっています。しかしながら、国によるウイルス性肝炎患者の皆様に対する医療費助成の実態は、対象となる医療が、B型・C型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に限定されているため、医療費助成の対象から外れている患者の方が相当数存在するところであり、就労不能の方も多くなか、高額な医療費負担に苦しむ、生活に困難を来している方が多数存在しているのが実態です。また、対象となる肝疾患も医学上の認定基準が極めて厳しいため、現行制度は肝炎患者に対する医療費支援・生活支援の実効性が発揮されていないと以前から指摘されているところです。肝硬変・肝がん患者は、毎日120人以上の方が亡くなっており、国の責任による医療費助成と生活支援の充実は一刻の猶予もない深刻な問題です。言うまでも無く、日本国憲法では、すべての国民は基本的人権が保障されるとともに、健康で文化的な生活を営む権利を有し、その実現に国は不断の努力を負うことが明記されています。すべての患者さんにも「人間らしく生きる」権利があり、我が国においてウイルス性肝炎、特にB型・C型肝炎の患者が合計350万人以上とされるほど蔓延しているのは、国の責めに帰すということは、すでに確認されているところであり、国の責任はいっそう重大です。今もこれからも政治が果たすべき役割は極めて重大です。私、坂本きょう子も、これからもウイルス性肝炎患者の皆様をはじめ、国民みんなが安心して暮らせる社会を実現するために、医療費や社会保障の充実、そして平和を守る取り組みに、微力ではありますが力を尽くして参ることを表明し、メッセージとさせていただきます。
佐々木 とし子	帯広市議会議員	帯広市市議会では、B型・C型肝炎救済北海道の会帯広支部代表者様からの陳情を受け、平成25年3月27日に「B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書」を全会一致で採択しました。貴団体の日頃の活動に敬意を表しますとともに、肝炎患者のみなさまの要求実現のために私も力を尽くしたいと思います。
佐々木 みつこ	札幌市議会議員	応援します！早期実現。

ささき 隆博	衆議院議員	「オール北海道肝炎サポート大集会」の開催を心からお慶び申し上げますとともに、本日ご参集の原告団、弁護団の皆様のご活動に心から敬意を表します。皆様は、ウイルス性肝炎に起因する肝硬変・肝がん患者の医療費助成制度実現のための署名活動、議員請願行動に取り組み、全国で50万筆を超える署名を集められました。そのご苦労は並大抵のことではなかったと拝察いたします。ここに改めて心から深く敬意を表する次第でございます。その結果、障がい者認定基準の緩和に向けた見直しが始まり、また、肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成について、厚生労働大臣から前向きな発言を引き出すにいたりました。皆様のご努力の賜物でございます。今後は一刻も早く肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成制度を実現していかなければなりません。私も皆様と一緒にこの問題に全力で取り組んでまいります。どうぞ皆様のご指導、ご鞭撻をいただきますようどうぞよろしくお願いいたします。どんな困難に直面しても粘り強く闘っていきましょう！皆様との連携を深めていきたいと存じます。終わりになりますが、今大会が大きな成功をおさめられますとともに、ご参集の皆様の益々のご活躍、ご健勝を心からご祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。
佐藤 克哉	オレゾサポート北海道	この度は、オール北海道肝炎サポート大集会の開催おめでとうございます。今後とも何かしらの形で力になればと思います。
嶋崎 富勝	伊達市議会議員	これまでのご尽力に敬意を表します。制度確立のために共に取り組んでまいります。本集会のご盛會を祈念いたします。
高橋 亨	北海道議会議員	医療費拡充の意見書の採択どおり、具体的な予算化がなされますように私も側面から応援いたします。集会のご盛會をお祈り申し上げます。
高橋 秀幸	JR北海道労組	”自分自身の闘いとして”恒久対策確立まで、共に闘い続けます。
田中 芳憲	北海道議会議員	応援しています。集会のご盛會をご祈念申し上げます。
包國 嘉介	北海道議会議員	全道の市町村における意見書採択に向けて今後も協力させていただきます。
徳永 エリ	参議院議員	皆さんの安心と笑顔の為にいっしょに頑張ります。
鳥越 良孝	北海道議会議員	医療費助成を実現しよう！
中田 磨	釧路町議会議員	安心して治療が受けられる制度実現へ共にがんばりましょう。集会の成功をお祈りします。
中司 哲雄	北海道議会議員	今後とも、北海道議会の立場で、努力して参ります。要望実現の日まで、共に頑張ります。
橋本 豊行	北海道議会議員	助成制度実現に向けて共に頑張ります！
長谷川 岳	参議院議員	「オール北海道肝炎サポート大集会」が、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。ウイルス性肝炎に起因する感染者は四十歳以上の方が九割を占めていますが、最近B型肝炎において若い人の感染も増加しています。患者さんの医療費助成程度の実現が求められています。私も国政の場に皆様の声をしっかり届けてまいりますとともに、制度実現のため、全力で取り組んでまいります。結びに、本日ご参集の皆様のますますのご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。
畠山 和也	衆議院議員	肝炎患者への生活支援の実効性が発揮されるよう認定基準を緩和すること、肝炎医療費助成制度の創設へ、今度は国政の場で直接要求し、みなさんとの共同を大いに強めていきます。
花崎 勝	北海道議会議員	ご盛會ご祈念申し上げます。
広田 まゆみ	北海道議会議員	予防接種のあり方含めて、医療全体のあり方を、皆様の苦しい体験を土台にしっかり見直してまいります。ともにがんばります。
ふじわら 広昭	札幌市議会議員	皆さんの活動を応援します！

堀井 学	衆議院議員	患者様はもとより、関係者の皆様のご尽力に心から敬意を表します。私も皆様の医療費助成制度実現にむけて、全力でとりくんで参ります。
本間 勲	北海道議会議員	会の御盛會を祈念致します。
本間 憲一	江別市議会議員	私も、薬害C型肝炎訴訟の原告当事者として出来る限りのお手伝いをさせていただきます。頑張ってください！日頃の活動に敬意を表します。
真下 紀子	北海道議会議員	日本共産党は、貴原告団の要請を受けて、当初より道議会で意見書採択にとりくみ、また肝炎ウイルス検査の普及についても議会で取りあげてきました。引き続き、「肝炎サポート議員」として医療費助成制度など、皆さんと力を合わせて取りくんでまいります。
丸岩 公充	北海道議会議員	ご盛會お祈り申し上げます。
三浦 寿太郎	雄武町議会議員	大集會のご盛會を祈念申し上げます。
宮原 伸哉	千歳市議会議員	この度の開催、誠にありがとうございます。皆様のご苦勞に少しでも近づける尽力をさせていただきますと思います。
宮村 素子	札幌市議会議員	肝炎患者さんの苦痛は身体的に精神的に社会的に大であります。支援活動の輪の広まりをご祈念申し上げます。
向井 昭彦	北海道議会議員	共に頑張りましょう！
村上 均	留萌市議会議員	患者の皆さんに一日も早い安心を実現出来るよう共に頑張りましょう。
村田 光成	帯広市議会議員	皆様の活動に敬意を表します。継続は力なり！ウイルス性肝炎B型・C型肝炎患者に対する支援の輪は確実に広がっております。今後の活動に期待します。微力ながら私もサポートさせていただきます。
山崎 摩耶	前衆議院議員	日頃からの皆様のご活躍に敬意を表します。一日も早く肝硬変・肝がん患者の医療費助成や生活支援等の施策が前に進むよう微力ながら、私も皆様とともに活動してまいります。ご盛會を祈念致します。
山田 一仁	札幌市議会議員	微力ながら応援いたします。頑張ってください。
横路 孝弘	衆議院議員	「オール北海道肝炎サポート大集會」にご参集の皆様の日頃からの活動に敬意を表しますとともに、本集會のご成功をお祈り致します。民主党政権時の2011年6月28日に国と全国B型肝炎訴訟弁護団・原告団との間で基本合意が締結され、基本合意に基づき「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法」が成立し、B型肝炎ウイルスに持続感染した各被害者が病態に応じた金額の給付金の支給を受けることができるようになりました。しかし、ウイルス性肝炎、特にB型・C型肝炎の患者が合計350万人以上いると推定されている中、給付金を支給された人は特定B型肝炎の12,000人程度であり、現在は「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法」によって救済される患者の方々のみであり、全てのウイルス性肝炎患者の方々の一部の人々にすぎません。全てのウイルス性肝炎患者の方々を対象とされる法体系と制度の確立をめざし、皆さんの声を真摯に受け止め、皆さんと共に「ウイルス性肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成制度」「ウイルス性肝疾患に係る障害認定の基準の緩和、患者の実態に応じた障害者認定制度」の確立に努めてまいります。本集會を契機として、目的達成に向かって更に運動が広がりますことと、関係各位の皆様の方々の活躍をご祈念申し上げます。

※ ご招待した際の返信のお知らせにいただいたメッセージ、オレンジフラッグにいただいたメッセージをまとめたものです。

※ 五十音順で掲載させていただきました。